本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

メロディー2曲、オートカレンダーつき

オルゴールアラーム

143

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
常温携帯精度：平均月差±15秒以内
表示方式：FE型液晶デジタル表示
基本機能：時刻表示＝時・分・秒・午前/午後(午後のみ✦が点灯)
カレンダー表示＝年・月・日・曜日・フルオートカレンダー
アラーム機能：時刻アラーム　セット単位＝分　電子ブザー、メロディー・フェア、天使のらくがきのいずれかで報時
時報　毎正時に電子ブザーで報時
メロディーデモンストレーション
セット機構：時刻・カレンダーセット機構
秒合わせ機構(±30秒クリア)アラームセット機構
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子　ワンチップC/MOS-LSI
使用電池：酸化銀電池（No.399）
電池寿命：約12ヵ月(1日当り、ライト5秒間点灯、アラーム30秒使用した場合)

JASDAC T 670772

ご使用上の注意

温度 直射日光が長くあたったり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。

●遅れ・進みが生じたり、止まったり、電池寿命が短くなることがあります。
また、＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

防水性 洗顔や雨など日常の使用に耐える構造になっていますが、水泳、入浴、洗車時などでのご使用はお避けください。

●防水性能を保つために定期的(2～3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。

ショック 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

磁気 磁気の影響はありません。

お手入れ ケースやバンドの汚れ、汗、水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふき取り、常に清潔にしてご使用ください。金属バンドについては時々、柔らかい歯ブラシなどによって、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いすることをおすすめします。

●汚れたままですとサビたり、衣類の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。

薬品類 水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着するとケース、バンドなどに変色や破損を生ずる場合がありますのでご注意ください。

保管 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふき取り、高温、多湿の場所をさけて保管してください。

電池交換について

最初の電池 工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

消耗 電池が消耗しますと「ライトが点灯しなくなったり」「見にくくなったり」「表示が消えたり」「時刻の狂いが目立ったり」します。

●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

電池交換 電池交換は必らずお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。

●電池は必らず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。

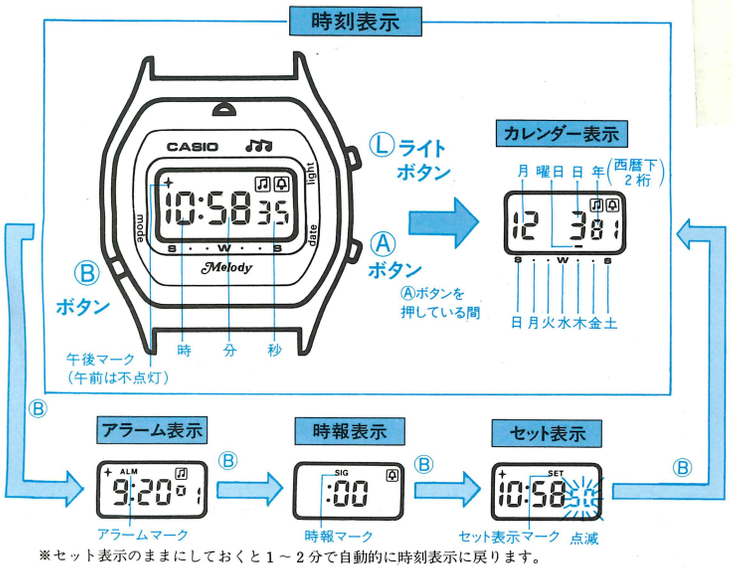
液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。その時はお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

時計のお取扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。この時計の特長、機能を十分使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

表示の見方と操作のしくみ

Ⓑボタンを押すごとに ⇨ の順で表示が切替わりますのでご確認ください。



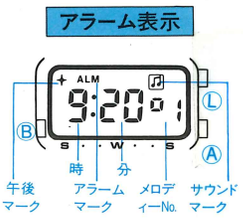
※セット表示のままにしておくと1～2分で自動的に時刻表示に戻ります。

アラーム機能の使い方……操作のしくみにしたがって、Ⓑボタンを押し、アラーム表示にします。

確認 ⇨ アラームマーク（ALM）の点灯

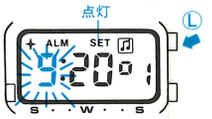
アラームは分単位でセットでき、セット時刻になると指定した電子ブザーまたはメロディーで知らせます。

●メロディーデモンストレーション
Ⓐボタンを押すごとに電子ブザーまたは内蔵メロディー2曲を順次聞くことができますので確認してください。



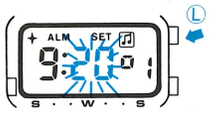
●アラーム時刻のセット方法

(1)アラーム表示のとき、Ⓛボタンを押すと「時」が点滅します。
※"SET"が点灯します。

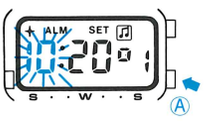


(2)Ⓛボタンを押すごとに点滅個所が以下の順で移動します。





(3)Ⓐボタンを押すごとに点滅している表示が1つずつ進みますので、Ⓛボタンでセット個所を点滅させ、Ⓐボタンでセットをおこないます。
※Ⓐボタンを押し続けると早送りができます。
㊟「時」のセットのとき、午前/午後(+)にご注意ください。



(4)セットが終わりましたら(どの個所が点滅していても)Ⓑボタンを押すとアラーム表示に戻ります。



●メロディーのセット

(5)Ⓐボタンを押すごとにメロディーNo.が進み、該当する電子ブザーまたはメロディーが鳴ります。



メロディーNo.	報　知　音
ー ー	メロディー OFF
01	電子ブザー
02	メロディー・フェア（B・Gibb, R・Gibb & M・Gibb作曲）
03	天使のらくがき（A・Carli & Potiomkine作曲）

Ⓐボタンを押してセット時刻に鳴らしたいメロディーNo.にしておきます。

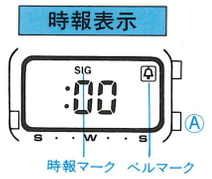
アラームを使わないときはメロディーNo.を"ー ー"にしておきます。
(サウンドマーク「♫」が消えます。)

●Ⓛボタンを押して表示を点滅させたままにしておくと、1～2分で自動的にアラーム表示に戻ります。

時報のセット方法……操作のしくみにしたがって、Ⓑボタンを押し、時報表示にします。

確認 ⇨ 時報マーク（SIG）の点灯

時報表示のとき、Ⓐボタンを押すごとにベルマーク 🔔 がついたり、消えたりします。
※モニターとして時報音が鳴ります。
ベルマーク 🔔 がついているとき、毎正時(00分のとき)に時報音（ピッピッ）が鳴ります。



秒の合わせ方……30秒以内の遅れ進みの修正

月に1度ぐらいこの「秒合わせ」をしていただくと時計はいつも正確です。

(1)Ⓑボタンを押して、セット表示(SET点灯)にします。



確認 ⇨ 〝秒〟が点滅していますか？

(2)時報に合わせてⒶボタンを押すと〝秒〟が点滅しながら00からスタートします。

秒表示が00～29のときは切捨てられ、30～59のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。
※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。



(3)Ⓑボタンを押して、時刻表示にします。

確認 ⇨ 〝SET〟が消えましたか？



時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後など、時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

(1)Ⓑボタンを押してセット表示(SET点灯)にします。

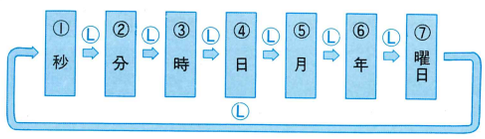


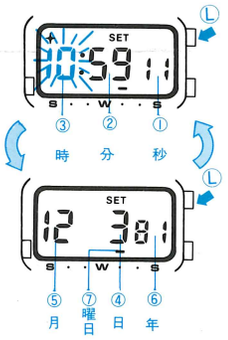
確認 ⇨ 〝秒〟が点滅していますか？

(2)Ⓛボタンを押します。

確認 ⇨ 点滅する個所が移動しましたか？

※セット表示のとき、Ⓛボタンを押すごとに点滅個所が以下の順で移動します。点滅個所が修正可能ですので、Ⓛボタンで修正個所を選びます。





(3)Ⓐボタンを押します。

確認 ⇨ 点滅している表示が1つ進みましたか？

※点滅個所がⒶボタンを押すごとに1つずつ進みます。
(押し続けると早送りできます)
㊟〝秒〟のときは表示が00になります。⇨「秒の合わせ方」参照



Ⓛボタンで修正したい個所を選び、Ⓐボタンで表示を修正するという操作をくりかえしおこない、時刻・カレンダーを合わせてください。
※時の修正の時、午前(+不点灯)、午後(+点灯)にご注意ください。
※カレンダーは月末およびうるう年を自動判別するフルオートカレンダーですので一度セットすれば電池交換時以外は修正する必要はありません。

(4)合わせ終わりましたら、(どの個所が点滅していても)Ⓑボタンを押すと時刻表示に戻ります。

確認 ⇨ 〝SET〟が消えましたか？



■セット例、「時」と「曜日」を修正する。

①Ⓑボタンを押し、セット表示にする。(秒が点滅)
②Ⓛボタンを押し、「時」を点滅させる。
③Ⓐボタンを押し、「時」を修正する。(午前/午後に注意)
④Ⓛボタンを押し、「曜日」を点滅させる。
⑤Ⓐボタンを押し、「曜日」を修正する。
⑥Ⓑボタンを押し、時刻表示にする。(〝SET〟が消える)

●鳴っているメロディーを止めるには、Ⓛボタンを押します。

